



あまいろだより

手づくり市民メディア

vol.46
2021.9.15

『お産子の家』 助産師さんと産む



助産師さんや仲間に出会える

助産院情報

うたな助産所

自宅・助産院出産介助、産後ケア入院、
母乳・育児相談、各種クラス開催

近江八幡市牧町 808
090-6753-5090

HP <http://www.midwifemap.com/utana808/mysite/>
@mw_utana808



よしむら助産所

自宅出産介助、母乳・育児相談、産前・産後ケア
Room はぐくみにて各種クラス開催

彦根市彦富町 603-28
0749-20-1765

HP <https://yoshimura-mh.com/>
@yoshimura_mh



何度も洗ってつかえるエコラップ
Beeswax Wrap
ミツロウラップ 販売中 !!

オーガニックコットンの生地にミツロウ（たまばん@信楽のニホンミツバチのミツロウ、オーガニックミツロウ）とオーガニックココナッツオイルと松ヤニをいい塩梅にブレンドして、あまいる探偵団が手づくりしています。（監修 Biwabochi ちまり）

- ▶取扱店 Base For Rest（東近江）、自家製酵母パンひとつぶ（能登川）、NPO 碧いびわ湖（安土）、自然食品と生活用品の店 hana（草津）、cafe あわいさ（信楽）
- ▶発送ご希望の方は、あまいろだより FB・インスタにメッセージにてお問い合わせください。（送料別途）

- Sサイズ 13x13cm （半分に切ったリンゴなどに）
- Mサイズ 20x20cm （お皿に残ったおかずなどに）
- Lサイズ 26x26cm （サンドイッチやおにぎりなどに）
- LLサイズ 28x40cm、36x36cm （キャベツ半分などに）



あまいろだより(天色便り)第46号
特集/お産子の家 助産師さんと産む
編集/あまいろ探偵団
(北岡七夏・志堂未来・中野和子・藤井朋子・森優子)
表紙タイトルロゴ/岸田知之
発行日/2021年9月15日
発行/特定非営利活動法人碧いびわ湖
〜大切なことを他人まかせにしない、自分たちで力をあわせてつくろ〜
TEL 0748-46-4551 FAX -46-4550
Eメール info@aibiwako.org
ブログ <http://aibiwako.shiga-saku.net/>
びわ湖の森を元気にするkikitoペーパーを
使用しています(びわ湖の森の間伐材活用) *kikito blue-no-mori



プロフィール

みやけまさこ
三宅昌子さん



病院・クリニック勤務を経て開業。自身の第三子
を自宅出産して以後、12年にわたり自宅・助産院
出産に携わる。地域の育児・母乳相談も多数受け
ている。野洲市在住。好きな食べ物はスモークサー
モン。

あらかわいくみ
荒川育美さん



自身の出産後、『お産&子育てを支える会』の活
動への関わりをきっかけに助産師免許取得。開業
後は特に母乳育児支援に注力し、地域の母乳育児
の会の運営などに携わり、自宅・助産院出産のサ
ポートを長くつとめる。近江八幡市在住。好きな
食べ物は耐寿司。

たまき やえこ
玉木やえ子さん



病院・クリニックに勤務しながら、長く『お産&
子育てを支える会』の運営に携わる。個性豊かな
助産師の集う会の中であって、包容力溢れるお姉
さんの存在。好きな食べ物は大根おろし。

おさんこのいえ 共同助産所 お産子の家

2021年4月東近江市八日市に開院。『お産&子育てを支える会』の
開業助産師6名が共同で運営する、パースセンター的助産院。一人の
妊産婦さんに一人の助産師が担当者としてつき、自宅出産・助産院出
産を取り扱う。

〒527-0023 滋賀県東近江市八日市緑町 17-5
電話 0748-25-0600
時間 9:00-17:00 (日・祝日除く)
HP <https://www.osanko.com/>
@osanko2020

My 助産師制度

一人の妊婦さんに対して一人の担当助産師が『My 助産師』となり、
妊娠中から出産、産後と継続してサポートするケアシステムを制度
化しようという提案。ニュージーランド等で既に確立しているケア
システムをモデルにしている。

参照 「ママのね」 HP mamanone.jp

どんな感じ？

助産師さんに支えられたお産の風景って

東近江市に開院した『お産子の家』

そんな選択肢もここにはあります。

助産院で産む

家で産む

でも、

新たな命を宿したら

病院で産むのが当たり前前今。

助産院で産むのが当たり前前今。

おさんこのいえ
『お産子の家』
助産師さんと産む



